

第2回勿来地区駅伝大会の参加にあたって

勿来地区体育協会

1. 競技者

- (1) 大会1週間前から検温をして指定の体調管理チェックシートに記入し受付時に提出する（チーム代表者がまとめて提出）。
提出しない競技者は、出場不可となる場合もある。
※当日37.5度以上の熱がある場合は、大会に参加できない。
※以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事。
 - ・体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は、当該在住者との濃厚接触がある場合
- (2) 運動時以外（招集中・移動中・待機中を含む）のマスク着用、競技終了後の手洗い・洗顔を徹底する。
- (3) 3密回避行動を心掛ける。
施設内通路では、右側通行を励行し他人との接触を避ける。
スタンドでは、左右の座席を2席以上、前後は、1列以上空けて座ること。
- (4) ウォーミングアップは、可能な限り個別に行う。
- (5) 大会用具の使用後は、手洗い・手指の消毒をする。
- (6) 更衣室の滞在は、短時間にする（シャワールームの使用を原則禁止とする）。
- (7) 運動中につばや痰を吐くことは、極力行わない。
- (8) 体液の付着したゴミは、自己責任で処理する（ゴミは、基本的に持ち帰り）。
- (9) タスキ渡し後に中継ゾーンでアルコール消毒を必ず行うこと。
手袋の場合も手袋・素手に消毒を行うこと。
- (10) 中継ゾーンの待機中に密にならない様に注意を呼び掛ける。
- (11) 大会終了後2週間は、健康チェックをして発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、かかりつけ医、受診・相談センター（0120-567-747・24時間対応）等に報告・相談後に必ず大会主催者へ報告すること。

2. チーム関係者・スタッフ（指導者）・付添い

(1) 大会1週間前から検温をして指定の体調管理チェックシートに記入し受付時に提出する（チーム代表者がまとめて提出）。

提出しない場合は、参加停止となる場合もある。

※当日37.5度以上の熱がある場合は、大会に参加できない。

※以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事。

- ・体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は、当該在住者との濃厚接触がある場合

(2) マスク着用、手洗い・洗顔を徹底する。

(3) 3密回避行動を心掛ける。

施設内通路では、右側通行を励行し他人との接触を避ける。

スタンドでは、左右の座席を2席以上、前後は、1列以上空けて座ること。

(4) 声を出しての応援、集団での応援を行わない。

(5) 競技者に付き添う場合は、競技者との接触、ソーシャルディスタンスを確保し会話に注意する。

(6) 混雑を回避するため競技者に付き添う者のウォームアップ場への立入りを最小限にする。

(7) 指導者が競技者に向かって話す際は、マスク着用の上、ソーシャルディスタンスを確保すること。

(8) 大会終了後2週間は、健康チェックをして発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、かかりつけ医、受診・相談センター

(0120-567-747・24時間対応)等に報告・相談後に必ず大会主催者へ報告すること。

3. 応援者・観客（感染拡大状況により変更有）

※当日37.5度以上の熱がある場合は、大会に参加できない。

※以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事。

- ・体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要

とされている国、地域への渡航又は、当該在住者との濃厚接触がある場合

- (1) マスク着用、手洗い・洗顔を徹底する。
- (2) 3密回避行動を心掛ける。
- (3) 南部スタジアム・南部アリーナ内には、立ち入らない。
- (4) 声を出しての応援、集団での応援を行わない。
- (5) 会場入口にて非接触型体温計にて検査を行う。
- (6) 大会終了後2週間は、健康チェックをして発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、かかりつけ医、受診・相談センター（0120-567-747・24時間対応）等に報告・相談後に必ず大会主催者へ報告すること。

4. 報道関係者

- (1) 大会1週間前から検温をして指定の体調管理チェックシートに記入し受付時に提出する。提出しない場合は、取材できない。
※当日37.5度以上の熱がある場合は、取材できない。
※以下の事項に該当する場合は、自主的に取材を見合わせる事。
 - ・体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航又は、当該在住者との濃厚接触がある場合
- (2) 取材時は、マスクを必ず着用し、ソーシャルディスタンスを確保すること。
- (3) 会場内では、手洗いや咳エチケットなどの実施を心掛ける。
- (4) 3密回避行動を心掛け、取材方法、取材エリアを遵守する。
- (5) 大会終了後2週間は、健康チェックをして発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、かかりつけ医、受診・相談センター（0120-567-747・24時間対応）等に報告・相談後に必ず大会主催者へ報告すること。

上記の内容について、協力いただけない場合には、大会主催者が参加を断ることができる。

今後、社会情勢が変化した場合の対応は、見直しもある。

以上

【大会後／個人管理用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート

※大会終了後2週間は健康チェックをすること。

※該当しない場合は✔を入れ、該当する場合は○を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）

No.	チェックリスト	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
1	のどの痛みがある																		
2	咳（せき）が出る																		
3	痰（たん）がでたり、からんだりする																		
4	鼻水、鼻づまりがある ※アレルギーを除く																		
5	頭が痛い																		
6	体のだるさなどがある																		
7	発熱の症状がある																		
8	息苦しさがある																		
9	味覚異常(味がしない)																		
10	嗅覚異常(匂いがしない)																		
11	体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃

※症状が4日以上続く場合は必ず最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告してください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに報告してください。

※保健所、医師会、診療所等に相談後、必ず大会主催者に報告してください。